



港町

近代にみる

の神戸大学

— 神戸開港150年記念 —



(右) 上から：神戸病院の建物(明治初期)／神戸病院のスタッフ(1917(大正6)年)
／神戸高等商業学校正門(1916(大正5)年頃)／(左) 神戸高等商船学校練習船「進徳丸」

2016年

期間／ 10月27日(木) - 11月11日(金)

入場無料

*土・日・祝日も開館

時間／ 9:30-17:00

場所／ 神戸大学百年記念館 1階
展示ホール

[交通案内] 阪神「御影」駅・JR「六甲道」駅・阪急「六甲」駅から市バス36系統「鶴甲団地」又は「鶴甲2丁目止り」行きに乗車、バス停「神大文・理・農学部前」下車、南へ徒歩約5分

主催／ 神戸大学附属図書館 大学文書史料室

【展示案内】

※展示の見どころをご案内いたします(約30分)

10月27日(木) 10:00~

11月 3日(木・祝) 12:15~

11月10日(木) 12:15~

お問い合わせ

神戸大学附属図書館 大学文書史料室

電話 078-803-5035

近代にみる港町の神戸大学

— 神戸開港 150 年記念 —



2017 (平成 29) 年 1 月 1 日に「神戸開港 150 年」を迎えます。この記念すべき年にちなみ、神戸港とともに発展した近代神戸大学の歩みについて、主に神戸病院・神戸高等商業学校・神戸高等商船学校を中心に、貴重な歴史資料や写真などで振り返ります。皆様のご来場をお待ちしております。

◀ 神戸病院の前庭から神戸港を見下ろす。多くの船が寄港している。(明治初期)



▲ 1869 (明治 2) 年開院の神戸病院。港を見下ろす高台に立っていた。(明治初期)



▲ 神戸医学校の生徒が書いた講義筆記ノート 1885 (明治 18) 年頃



▲ 神戸高等商業学校の外国実践教室での講義風景 1909 (明治 42) 年頃



▲ 神戸高等商船学校航海科の甲板掃除 1929 (昭和 4) 年頃

◀ 神戸高等商船学校練習船「進徳丸」1世



▲ 日豪貿易の先駆者・兼松房治郎を記念する兼松翁記念会からの寄附により 1920 (大正 9) 年 12 月竣工した神戸高等商業学校商業研究所「兼松記念館 (初代)」 1921 (大正 10) 年頃

【展示会場】

神戸大学百年記念館 1 階 展示ホール

(神戸市灘区六甲台町 1-1 (神戸大学六甲台地区六甲台第 2 キャンパス内))

【交通案内】

阪神「御影」駅・JR「六甲道」駅・阪急「六甲」駅の各駅から市バス 36 系統「鶴甲団地」又は「鶴甲 2 丁目止り」行きに乗車し、バス停「神大文・理・農学部前」で下車、南へ徒歩約 5 分

【お問い合わせ】

神戸大学附属図書館 大学文書史料室
神戸市灘区六甲台町 1-1 神戸大学百年記念館 1 階
電話：078-803-5035 ホームページ：<http://lib.kobe-u.ac.jp/archives>

